

# 北海道は花の一大生産地

北海道は、我が国最大の食料供給地域として米や豆類、野菜、牛乳など多くの農畜産物の主産地となっておりますが、花も一大生産地であることをご存じですか？

## 花の生産状況

北海道では、日本で初めて開催された東京オリンピックの後、カラーテレビが一般家庭に普及していった昭和40年以降に、米に代わる収益性の高い作物として花が取り入れられるようになりました。栽培地域は道南や道央を中心とした全道に拡大し、2018年では、切り花の産出額で102億円と全国4位の生産地に成長しています。

北海道の花は7月～9月が出荷のピークで、昼と夜の寒暖差が大きいため鮮やかな色や日持ちの良さが特徴です。本州が暑すぎて出荷に適さないこの時期には、涼しい北海道で生産した品質の

良い花が全国の花屋さんにとくさん並びます。道内ではさまざまな花が生産されていますが、特にスターチスは道内の品目別産出額1位で、全国の産出額の約5割を占めるナンバーワンの産地となっております。

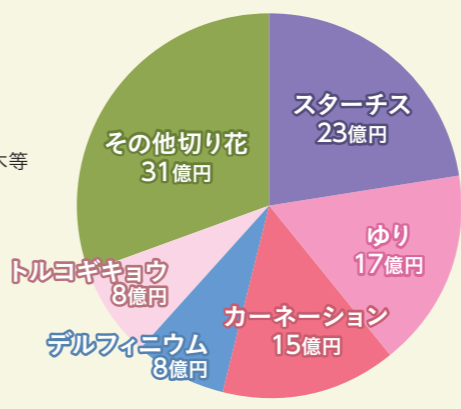
## 切り花の産出額

順位	区分	産出額
1	愛知県	307 億円
2	千葉県	127 億円
3	福岡県	103 億円
4	北海道	102 億円
5	長野県	98 億円
計	全国	2,024 億円

(2018年産・上位5都道府県)  
資料：農林水産省花木等生産状況調査

## 道産切り花の品目別産出額

2018年産  
資料：農林水産省花木等生産状況調査



## 条例の制定と道の取り組み

道では、花き産業の持続的な発展と道民の豊かで健康な生活の実現を図るため、2020年7月に「北海道花きの振興に関する条例」を制定しました。この条例では、広く道民に「北海道の花」を知り、使い、親しむ機運を高めるため、8月7日を「北海道花の日」と定めています。



消費者を対象としたフラワーアレンジメントライブ

## 北海道で産出額の多い切り花



カーネーション      ゆり      トルコギキョウ      デルフィニウム      スターチス

また、花きの振興を目的として、生産者や農業団体、流通・販売事業者団体、花文化団体、道などで構成する「北海道花き振興協議会」では、この「北海道花の日」を中心にさまざまな取り組みを展開しています。2020年の7月から8月にかけて、「HOKKAIDO花でつなごうプロジェクト」と題し、新千歳空港やJR札幌駅、札幌駅前通地下歩行空間、各振興局のロビーなど全道各地でおよそ6万6千本の道産の花を展示しました。

この他にも、生産や流通技術の向上を目的とした実証試験、学校や親子を対象とした体験型の花育、道産の花束を持つて街を歩く「フラワーウォーク」、オフィスに花を飾る「花いっぱいプロジェクト」など、さまざまな形で道産花きの振興に取り組んでいます。

※「花き」とは、鑑賞の用に供される植物で、具体的には切り花、鉢もの類、花木類、球根類、花壇用苗もの、芝類等を指します。

## 北海道産の花ですてきな毎日を

2020年はコロナウイルス感染症拡大の影響により、結婚式の延期や卒業式の縮小、イベントの中止などが相次ぎ、花の需要が大きく減少した一方、自宅で過ごす時間が増えたため、家庭内で花を楽しむ動きが改めて注目されています。

花は人々の心にうるおいと安らぎをもたらす素晴らしいアイテムです。特別な日に大切な人へ贈るプレゼントはもちろん、リビングやオフィスのなど日常のスペースにちょっと飾ってみることで、見慣れた場所も雰囲気が変わります。花屋さんで北海道産の花を見つけたら、ぜひ手に取ってみてください。『毎日の生活にお花をプラス』—北海道産の花ですてきな毎日を過ごしてみませんか。



札幌駅前地下歩行空間での道産花きの展示

北海道農政部 農産振興課HP <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/nsk/hana/index.htm>

北海道花き振興協議会 Facebook